

各位

2019年10月3日
mark&earth株式会社
代表取締役 金子京史

**mark&earth、株式会社マイクロアドデジタルサイネージと連携し
マンション、オフィスビルエレベータ内への動画広告配信を開始**

mark&earth



MADS
MICROAD DIGITAL SIGNAGE

mark&earth株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：金子京史 以下mark&earth）は、株式会社マイクロアドデジタルサイネージ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：穴原誠一郎 以下MADS）と共同でマンションやオフィスのエレベータ内に設置するデジタルサイネージを活用した動画広告配信サービスを2019年12月より開始します。

本連携による、エレベータサイネージの広告配信は、MADSが提供するデジタルサイネージアドネットワーク「MONOLITHS」より行われます。「MONOLITHS」では、従来からタクシーサイネージ、屋外サイネージ、インストアサイネージなどのデジタルサイネージ媒体への広告配信サービスを提供しておりました。この度の連携により、さらにマンション居住者やオフィスに勤めるビジネスマンが、日常的に利用する空間での広告プロモーションが可能となります。

エレベータ利用者が意識的に視認する階数表示画面と、ほぼ同じ高さにサイネージディスプレイを設置することで、移動のスキマ時間を有効活用した、高い視認性をもった広告訴求が期待できます。また、ユーザーの生活圏をピンポイントで指定できるセグメント配信に加え、配信頻度、回数、時間帯の指定などの細かい配信設定や、天気や気温などの外部データとの連携によって、ユーザーの環境やシーンに合わせた最適な広告配信が可能です。

【エレベータ内設置イメージ】



今回の取り組みでは国内に設置されているエレベータの約8割のシェアを占める、メーカー系メンテナンス企業各社との連携から展開を開始し、2019年内に東京23区内のエレベータ1,000箇所へのデジタルサイネージの設置を目指しております。さらに、2020年度には全国10,000箇所の設置を予定しており、両社は今後連携してスキマ時間を埋める効果的な広告配信の拡大に努めてまいります。

【mark&earth株式会社 概要】

mark&earthは、「Give&Share（与える、共有する、そしてつながる。）」をコンセプトに、エレベータ内に設置するデジタルサイネージを活用した動画広告配信サービスを展開する企業です。提携関係にあるパートナー（不動産オーナー、不動産管理会社、エレベータ会社等）に対して、「レベニューシェアでの収益還元（※特許出願済）」や「自社ブランド名の活用でのOEM戦略」を取り入れ、好循環させる事業プランを有することを特徴としています。また、mark&earth独自のプラットフォームによりパートナーは、自社マーケットを有効活用することでレベニューシェアによる収益還元や自社と既存の顧客へさらなるバリューアップが可能となっています。不動産・広告・エレベータの3つの業界が協力し合い成り立つモデルになっているため、今後更に各業界とのパートナー提携の実現を目指しています。

【mark&earth株式会社 概要】

会 社 名：mark&earth株式会社

所 在 地：〒150-0001東京都渋谷区神宮前6-19-15高野第一ビル5階

設 立：2018年11月12日

代 表 者：金子 京史

資 本 金：1,200万円

事業内容：広告業

U R L：<https://markandearth.co.jp>

【株式会社マイクロアドデジタルサイネージ 概要】

会 社 名：株式会社マイクロアドデジタルサイネージ

所 在 地：東京都渋谷区神泉町8-16 渋谷ファーストプレイス4F, 5F

資 本 金：167,130,000円

代 表 者：代表取締役 穴原 誠一郎

事業内容：デジタルサイネージソリューション事業

U R L：<https://mads.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

mark&earth株式会社

担当者：広報担当

M a i l：info@markandearth.co.jp